

2018年度 物理科学科卒業研究発表会 P110 プログラム

P110 2019年2月18日(月)

				学生氏名	研究室	タイトル
	9:30	~	9:50	1 石樽 真伍	藪 博之	ニュートリノの検証と反応断面積
	9:50	~	10:10	2 上垣 祐貴	中田 俊隆	酸化シリコン基板のマイクロトポグラフィーがp-phenyl薄膜の成長に与える影響
	10:10	~	10:30	3 宮田 海里	深尾 浩次	ポリフマル酸ジイソプロピル/1-アダマンチルアクリレート共重合体(DiPF/AdA)の誘電緩和
	10:30	~	10:50	4 山科 晴太	菅原 祐二	水素原子のエネルギー準位におけるLamb Shiftについて
10分休憩	11:00	~	11:20	5 十六澤 拓夢	森 正樹	フェルミ衛星LAT検出器を用いた重力波イベントからのガンマ線放射の探索
	11:20	~	11:40	6 井上 智樹	池田 浩章	超伝導体の非磁性不純物効果
	11:40	~	12:00	7 中尾 俊介	和田 浩史	かたちをもつ弾性薄膜のファブリケーション
昼休憩	12:00	~	12:20	8 河地 涼	滝沢 優	表面処理をしたSrTiO ₃ のMEISによる表面構造解析
	13:20	~	13:40	9 大平 絃太	菅原 祐二	レプリカ法を用いたエンタングルメント・エントロピーの解析
	13:40	~	14:00	10 東 充也	小笠原 宏	南アフリカ金鉱山下M5.5地震発生場の測定応力と計算応力の比較
	14:00	~	14:20	11 織田 浩輔	今田 真	一次磁気相転移物質Fe ₂ Pの電子状態研究
	14:20	~	14:40	12 小崎 立香子	深尾 浩次	dewetting過程における様々な形態でのpolystyrene薄膜の粘度
10分休憩	14:50	~	15:10	13 細川 愛未	藪 博之	量子力学における思考実験「シュレディンガーの猫」より考える重ね合わせの原理可能性
	15:10	~	15:30	14 大野 裕太	清水 寧	ウッドペッカーのダイナミクス-重力と摩擦とばねが織りなす規則的な振動-
	15:30	~	15:50	15 品川 直紀	中田 俊隆	不純物タンパク質が正方晶リゾチーム(110)面のステップ前進速度に及ぼす影響
	15:50	~	16:10	16 中田 景将	森 正樹	立命館大学天文台の標準測光システム開発

P110 2019年2月19日(火)

				学生氏名	研究室	タイトル
	9:30	~	9:50	49 内藤 丈雄	菅原 祐二	レーザー干渉計による重力波の検出
	9:50	~	10:10	50 坂東 旬	川方 裕則	南海トラフのプレート境界面にかかる応力の方向・大きさの推定
	10:10	~	10:30	51 坂本 英祐	池田 浩章	第一原理計算による高圧下の超伝導
10分休憩	10:30	~	10:50	52 東山 凜香	深尾 浩次	蛍光退色法による高分子薄膜のガラス転移温度の測定
	11:00	~	11:20	53 田中 健之介	滝沢 優	X線吸収分光法によるC8-BTBTの分子配向評価
	11:20	~	11:40	54 井上 輝太	是枝 聡肇	外部電場を印加したPMN-PTのブリルアンスペクトルの測定
	11:40	~	12:00	55 古川 智也	今田 真	角度分解光電子分光を用いたNi ₂ MnGaの電子状態の研究
昼休憩	12:00	~	12:20	56 吉田 圭介	和田 浩史	弾性シェルのスナップフィット：摩擦と弾性の競合
	13:20	~	13:40	57 吉村 紘樹	藪 博之	等価原理 一般相対性理論における慣性質量と重力質量の関係
	13:40	~	14:00	58 栗林 英	清水 寧	Gutzwillerの跡公式 一カオス系における量子古典対応一
	14:00	~	14:20	59 DENG Bowen	中田 俊隆	スピコート法による有機高分子半導体P3HT薄膜の作製とその配向性の観察
10分休憩	14:20	~	14:40	60 松橋 巧樹	森 正樹	フェルミガンマ線宇宙望遠鏡で観測されたガンマ線バーストGRB170214649の解析
	14:50	~	15:10	61 北山 晃圭	菅原 祐二	余剰次元のコンパクト化スケールに関する研究
	15:10	~	15:30	62 太田 優人	川方 裕則	波形相関を用いた2011年長野県中部の地震の余震の分類

2018年度 物理科学科卒業研究発表会 P111 プログラム

P111 2019年2月18日(月)

			学生氏名	研究室	タイトル
	9:30	~ 9:50	17 上野 裕也	菅原 祐二	格子ゲージ理論の定式化について
	9:50	~ 10:10	18 石田 達拓	今田 真	X線・紫外線光電子分光法を用いたII型Na-Siクラスレートの電子状態の研究
	10:10	~ 10:30	19 兼松 慎	小笠原 宏	南アフリカ大深度金鉱山のM5.5地震発生域での3次元応力測定に向けて
10分休憩	10:30	~ 10:50	20 川嶋 利寛	藪 博之	回転する重い中空の殻の中にある物体が受ける力とマッハ原理
	11:00	~ 11:20	21 印牧 寿	是枝 聡肇	ラマン分光法による層状複水酸化物の陰イオン交換能の溶媒効果
	11:20	~ 11:40	22 松村 諒磨	清水 寧	エーレンフェスト模型におけるランダムネスと時間の矢
	11:40	~ 12:00	23 江頭 憲哉	中田 俊隆	フィブロネクチンによるリン酸カルシウム結晶の析出量の変化
昼休憩	12:00	~ 12:20	24 大井 峻	森 正樹	フェルミガンマ線宇宙望遠鏡のデータを用いたGRB17080936の解析
	13:20	~ 13:40	25 山添 智香	川方 裕則	大きさと形の異なる屋根をもつ模型を用いた建造物の応答に関する考察
	13:40	~ 14:00	26 白鳥 克哉	是枝 聡肇	外部電場下におけるPb(Zn _{1/3} Nb _{2/3})O ₃ -8%PbTiO ₃ の偏光角度分解ラマン分光
	14:00	~ 14:20	27 旭 慎吾	池田 浩章	企業の資産・所得によるジップ則について
10分休憩	14:20	~ 14:40	28 遠山 彰	和田 浩史	水滴を覆う粒体膜の運動
	14:50	~ 15:10	29 田所 遼悟	小笠原 宏	南ア大深度金鉱山地下M5.5地震の余震活動の相対震源位置の高精度再決定
	15:10	~ 15:30	30 井手 和真	滝沢 優	硬X線光電子分光法によるNiO/SiO ₂ の電子状態分析
	15:30	~ 15:50	31 中島 忠宏	今田 真	ホイスラー合金系ハーフメタルNiMnSbの電子状態の研究
	15:50	~ 16:10	32 坂本 直哉	深尾 浩次	Laponite水溶液のエージングの温度依存性

P111 2019年2月19日(火)

			学生氏名	研究室	タイトル
	9:30	~ 9:50	63 村上 裕哉	藪 博之	我が国における重粒子線がん治療の現状と分析
	9:50	~ 10:10	64 小笠原 宏司	清水 寧	地磁気逆転とディスクダイナモモデル
	10:10	~ 10:30	65 松田 光平	中田 俊隆	低サイズの不純物 dendrimer が及ぼすリゾチームの面成長速度変化
10分休憩	10:30	~ 10:50	66 林 龍之介	森 正樹	地球照の明るさの月齢ごとの変化
	11:00	~ 11:20	67 宮下 裕樹	菅原 祐二	量子計算とShorのアルゴリズム
	11:20	~ 11:40	68 竹中 勇登	川方 裕則	余震観測の波形記録を用いたOICの2018年大阪北部の地震(M6.1)時の揺れの推定
	11:40	~ 12:00	69 高橋 直也	池田 浩章	量子モンテカルロ法を用いた量子アニーリングシミュレーション
昼休憩	12:00	~ 12:20	70 三野 藏太	深尾 浩次	垂直温度勾配下におけるコレステリック液晶滴の回転現象と構造のスイッチング
	13:20	~ 13:40	71 石橋 克也	小笠原 宏	オークニーM5.5地震の本震直後の余震の研究
	13:40	~ 14:00	72 芦田 康平	是枝 聡肇	Bi添加希土類鉄ガーネットにおけるスピン波の温度依存性の測定
	14:00	~ 14:20	73 若尾 侑香	今田 真	紫外線光電子分光を用いたハーフメタルPtMnSbの電子状態の研究
10分休憩	14:20	~ 14:40	74 早川 慶	滝沢 優	SrTiO ₃ の電子状態分析
	14:50	~ 15:10	75 新原 拓馬	是枝 聡肇	ラマン分光法を用いた化学強化ガラスの深さ方向にはたらく応力の分析
	15:10	~ 15:30	76 寺澤 祐香	清水 寧	自己駆動粒子系としての魚の集団運動と非線形ダイナミクス

2018年度 物理科学科卒業研究発表会 P112 プログラム

P112 2019年2月18日(月)						
				学生氏名	研究室	プレゼン
	9:30	~	9:50	33 亀谷 優喜	池田 浩章	Landan-Lifshitz-Gilbert(LLG)方程式によるスキルミオンの運動
	9:50	~	10:10	34 銭田 大亮	森 正樹	高エネルギー電子・ガンマ線観測装置CALETによる天体ガンマ線フラックスの算出
10分休憩	10:10	~	10:30	35 宇田 優人	和田 浩史	鼓型シャボン膜が残す半球状のシャボン膜の大きさ
	10:30	~	10:50	36 辻内 愛花	滝沢 優	次世代半導体SiCの紫外線励起反応による表面状態変化
	11:00	~	11:20	37 大西 香代	菅原 祐二	標準モデルからみる暗黒物質の候補
	11:20	~	11:40	38 吉田 峻輔	小笠原 宏	南ア金山山下M5.5地震の余震発生域の掘削コアによる応力空間変化の研究
昼休憩	11:40	~	12:00	39 下田 正和	今田 真	紫外線領域における垂鉛の反射率測定
	12:00	~	12:20	40 渡辺 駿	深尾 浩次	温度勾配をかけた液晶液滴の観察
	13:20	~	13:40	41 西澤 夏鈴	藪 博之	放射線が人体に与える影響
	13:40	~	14:00	42 森永 良太	清水 寧	種子の飛びかたーフタバガキはどのように自励回転するのかー
	14:00	~	14:20	43 久畑 敦哉	中田 俊隆	炭酸水素カルシウム溶液の昇温速度変化による炭酸カルシウムの晶系制御
10分休憩	14:20	~	14:40	44 水上 健汰	森 正樹	電波銀河M87のガンマ線強度の時間変化の解析
	14:50	~	15:10	45 後藤 洸聖	菅原 祐二	ボトムアップ的なアプローチによるEinstein方程式の導出
	15:10	~	15:30	46 森山 慶志	川方 裕則	経験的グリーン関数法による琵琶湖西岸断層帯における大地震の強震動予測
	15:30	~	15:50	47 川邊 翔吾	池田 浩章	対称性とトポロジーによるトポロジカル物質の分類
	15:50	~	16:10	48 倉谷 銀河	和田 浩史	孔から流れ出る水の縮流とその孔の大きさとの関係性

P112 2019年2月19日(火)						
				学生氏名	研究室	プレゼン
	9:30	~	9:50	77 田川 諒	小笠原 宏	pythonによるuser-interactiveな地震活動3d解析アプリケーションの試作
	9:50	~	10:10	78 門野 広大	是枝 聡肇	極低温におけるリラクサー強誘電体のブリルアン散乱分光
10分休憩	10:10	~	10:30	79 西部 友晴	今田 真	角度光電子分光を用いたBiのバンド分散の研究
	10:30	~	10:50	80 石井 銀次郎	和田 浩史	簡単な力学モデルで調べるソリトンの伝搬
	11:00	~	11:20	81 村松 聖太	藪 博之	地球一周飛行による時間遅れの検証
	11:20	~	11:40	82 加藤 航	清水 寧	琵琶湖湖底の溶存酸素濃度とその変動要因との相関について
昼休憩	11:40	~	12:00	83 宮本 洋佑	中田 俊隆	不凍糖タンパク質にNaClを添加させた際の熱ヒステリシス活性の測定
	12:00	~	12:20	84 深田 昂	森 正樹	活動銀河核PKS1510-089からのガンマ線フレアの時間変動特性
	13:20	~	13:40	85 中西 真実	滝沢 優	Si表面の化学状態分析
	13:40	~	14:00	86 井上 涼花	川方 裕則	相似地震波形検出に使用するハッシュ関数の評価
	14:00	~	14:20	87 根本 拓海	池田 浩章	セルオートマトンモデルを用いた渋滞シミュレーション
10分休憩	14:20	~	14:40	88 木村 貫成	深尾 浩次	レーマン効果とミオシン分子モーターとの類似性の考察
	14:50	~	15:10	89 渡部 健斗	藪 博之	量子力学における対称群とヤング図形
	15:10	~	15:30	90 吉田 優大	小笠原 宏	南アフリカの閉山水没域・稼働非水没域、および、稼働非水没域の下のM5.5地震に伴う活動の違いについて